

日本のひなた宮崎国スポ小林市競技別リハーサル大会実施要項

1. 目的

この要項は、日本のひなた宮崎国スポ(以下「国スポ」という。)の開催に備え、本市で開催する競技別リハーサル大会(以下「大会」という。)について、「第81回国民スポーツ大会小林市リハーサル大会開催基本計画」に基づき、国スポにおける競技会運営能力の向上を図るとともに、市民の国スポに対する参加意識の向上及びおもてなしの心で迎える機運の醸成を図ることを目的とする。

2. 大会実施競技

大会は、宮崎県及び競技団体との協議により、以下のとおり選定した。

競技名	大会名
体操 (トランポリン)	宮崎オープン 2026 トランポリン競技選手権大会
バレーボール (少年女子)	第37回全九州選抜高等学校バレーボール大会
ウエイト リフティング	内閣総理大臣杯第63回全日本ウエイトリフティング選手権大会 レディースカップ第18回全日本女子選抜ウエイトリフティング選手権大会
ローイング	未定
カヌー (スプリント)	未定

3. 大会運営

大会の運営は、原則として国スポに準じて実施するものとし、目的や実情に応じて、必要最小限の経費で創意工夫を凝らした質の高い効率的な運営に努める。

4. 基本事項

(1) 実施本部の設置

大会運営に万全を期するため、大会実施本部を設置する。

(2) 競技運営

ア. 競技運営

競技運営の主管は競技団体とし、大会実施本部は競技団体との緊密な連携のもと、業務分担を明確にすることで、合理的かつ効率的な運営に努める。

イ. 競技記録の収集及び速報

競技団体との緊密な連携のもと、迅速かつ正確な競技記録の収集及び速報に努める。

(3) 施設

大会で使用する施設は、原則として国スポで使用する施設を充てることとし、できる限り国スポの規模や趣旨に応じた会場設営を行う。また、大会運営に必要な仮設施設等は、競技団体、施設の管理者等と協議の上、整備する。

(4) 競技物品

大会に必要な物品は、原則として既存物品を活用することとし、不足する場合は、借用での対応を基本とする。なお、新たに物品を購入する場合は、国スポにおける使用を考慮し、必要最小限の数量に留める。開・閉会式及び表彰式は、競技団体と協議の上、競技運営に支障のないよう簡素で効率的な運営に努める。

(6) 広報・市民運動

ア. 広報

国スポ開催に対する市民の理解及び関心を深めるため、各種イベントとの連携等により、広報活動に努める。

イ. 市民運動

市民総参加による国スポ開催への機運を醸成するため、各種市民協働の取組を展開するよう努める。

(7) 歓迎・おもてなし

ア. 歓迎

大会に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他関係者及び一般観覧者(以下「大会参加者等」という。)を温かく迎えるため、必要に応じて競技会場及びその周辺に歓迎装飾を行う。

イ. おもてなし

競技会場又はその周辺に、案内所、休憩所、売店等を設置し、関係機関等の協力を得て、競技、宿泊、交通、観光、物産等の情報発信及び提供に努める。

(8) 宿泊・医事衛生

ア. 宿泊

選手・監督等が開催期間中、それぞれの分野において活躍できるよう、必要に応じて、関係機関等の協力を得て、快適な宿泊環境の確保に努める。

イ. 医事・衛生

大会参加者等の傷病に速やかに対処するため、関係機関等との連携のもと、医療救護体制を整える。また、競技会場及びその周辺は、清潔で快適な環境整

備に努める。

(9) 輸送・交通

大会参加者等の輸送については、原則として既存の公共交通機関を利用することとする。なお、会場周辺の公共交通機関の状況等を踏まえ、必要に応じて計画輸送等を実施し、安全かつ円滑な輸送に努める。

(10) 警備・消防防災

ア. 警備

競技会場及びその周辺における雑踏事故及びその他の事故を未然に防止するため、関係機関等の協力を得て、警備体制を整える。

イ. 消防防災

競技会場、大会関係施設等における火災及びその他の災害発生時に緊急対策を講じるため、関係機関等の協力を得て、消防防災体制を整える。

5. その他

この要項の定めるもののほか、必要な事項は別に定める。